



[公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構とは…]

平成9年5月、アイヌ文化の振興等を行い、アイヌの人たちの民族としての誇りが尊重される社会の実現と、我が国の文化の多様な発展を図ることを目的とする「アイヌ文化の振興並びにアイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発に関する法律」が制定され、同年7月から施行されました。

当財団は、平成9年7月、北海道札幌市内に事務所を、同年9月には東京都内にアイヌ文化交流センターを開設し、この法律に基づき、アイヌ文化の振興、アイヌの伝統やアイヌ文化に関する知識の普及・啓発などの事業を実施しています。

公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構

〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7(5階)



The Foundation for Research and Promotion of Ainu Culture (FRPAC)

Presto 1.7 (5F), Kita 1, Nishi 7, Chuo-ku, Sapporo 060-0001 Japan

TEL.(011)271-4171 FAX.(011)271-4181

ホームページ <http://www.frpac.or.jp/>

e-mail : ainu@frpac.or.jp

アイヌ文化交流センター

〒104-0028 東京都中央区八重洲2丁目4番13号 アーバンスクエア八重洲(3階)



Ainu Culture Center, Tokyo

Urban-Square-Yaesu (3F), 4-13, Yaesu2, Chuo-ku, Tokyo 104-0028 Japan

TEL.(03)3245-9831 FAX.(03)3510-2155

e-mail : acc-tokyo@frpac.or.jp

平成26年度

7月▶9月(Vol.2)

アイヌ語ラジオ講座

Ainu radio course



STVラジオ

本放送

毎週日曜日
あさ 7:00~7:15

再放送

毎週土曜日
よる 23:00~23:15

STVラジオのホームページでこれまでの放送を聴くことができます。
<http://www.stv.ne.jp/radio/ainugo/>

講 師 関根 健司

Vol.2

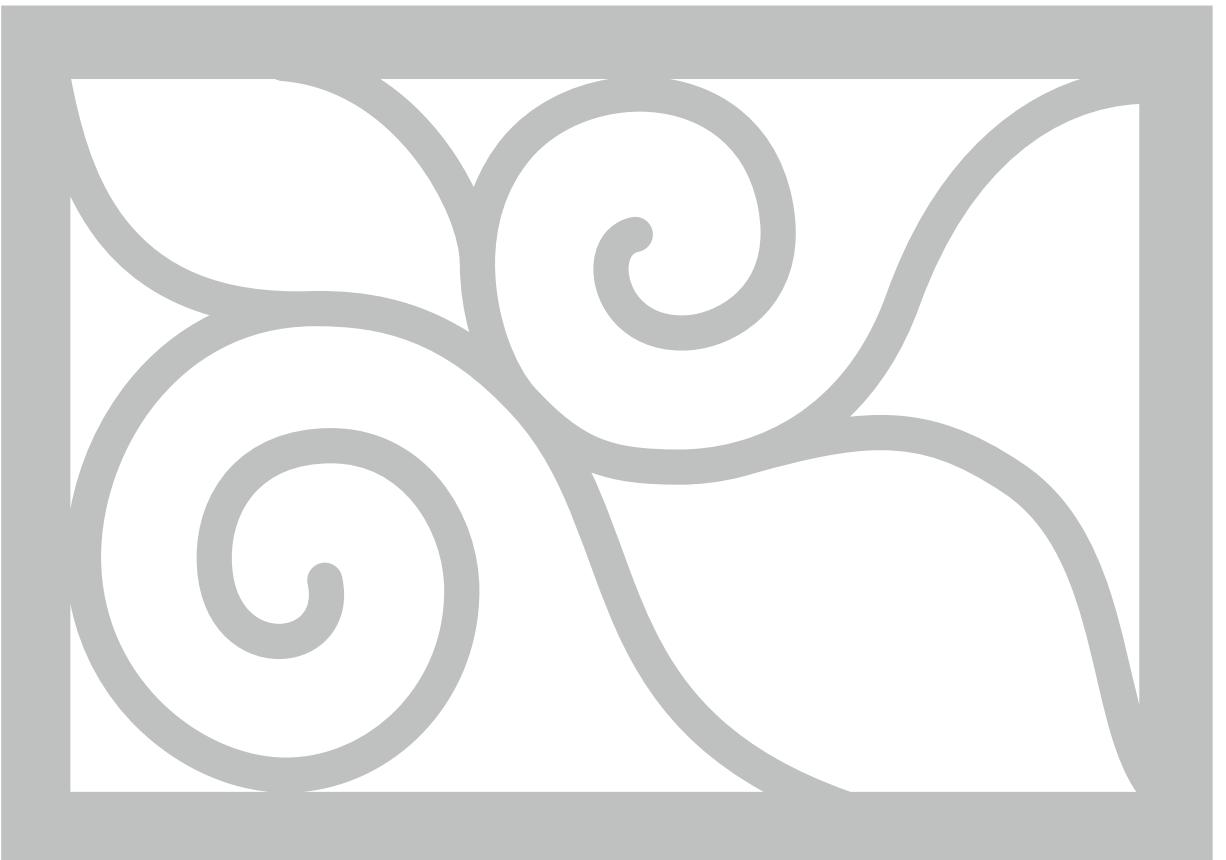
公益財団法人 アイヌ文化振興・研究推進機構

平成26年度

7月▶9月(Vol.2)

アイヌ語ラジオ講座

Ainu radio course



講師 関根 健司

Vol.2

放送内容はインターネットでも配信しています。

STVホームページ <http://www.stv.ne.jp/radio/ainugo/index.html>

講師のプロフィール



せき ね けん じ
関 根 健 司

二風谷アイヌ語教室子どもの部 講師

協力者の紹介

かい ざわ ま い
貝 澤 茉 衣

二風谷アイヌ語教室子どもの部 出身

かわ かみ さやか
川 上 さやか

札幌大学ウレシパ奨学生

支援研究者の紹介

きた はら じ ろう た
北 原 次郎太

北海道大学アイヌ・先住民研究センター 准教授

テキスト・ポスター・イラスト

せき ね ま き
関 根 真 紀 アイヌ工芸家

楽曲提供者

はし もと たか ゆき
橋 本 隆 行 トシリ奏者

【このテキストのアイヌ語と表記の仕方について】

現在のところアイヌ語には共通語というものはなく、それぞれの地域でそれぞれの方言が学ばれています。そのため、このテキストでは担当講師の方言（沙流郡平取町の方言）をベースにしています。

アイヌ語ラジオ講座のスケジュール表

月	日	レッスン	テー マ	ページ
7月	6日	14	コロ kor を使った所有の表現 2	4
	13日	15	チ ci= 、ア a= 私たち(が、は、の)の表現 1 他動詞	6
	20日	16	アシ =as 、アン =an 私たち(が、は、の)の表現 2 自動詞	8
	27日	17	エン en= 私(に、を)の表現	10
8月	3日	18	ウン un= 、イ i= 私たち(に、を)の表現	12
	10日	19	レッスン14～18までの復習	14
	17日	20	助動詞 1 ルスイ rusuy ～したい、エアイカブ eaykap ～できない など	16
	24日	21	助動詞 2 エアシカイ easkay ～できる、アムキリ amkir ～したことがある など	18
	31日	22	接続助詞 1 ワ wa ～して クス kusu ～なので、～するために	20
9月	7日	23	接続助詞 2 コロ kor ～しながら、～すると コロカ korka ～けれども	22
	14日	24	接続助詞 3 ノ no ～で アイネ ayne ～してついに	24
	21日	25	レッスン20～24までの復習	26
	28日	26	チブサンケ(舟おろし)	28



コロ kor を使った所有の表現2

例 文

1. クコロ	エムシ。	私の刀。
ku=kor	emus.	
私～が～を所有する	刀	
2. エコロ	セタ。	お前の犬。
e=kor	seta.	
お前～が～を所有する	犬	
3. ウナラペ コロ	サラニブ。	おばさんのバッグ。
unarpe kor	saranip.	
おばさん ～が～を所有する	バッグ	
4. マイ コロ	アミブ。	茉衣の服。
Mai kor	amip.	
茉衣 ～が～を所有する	服	
5. トウスニケ コロ	ニヌム。	エゾリスのクルミの実。
tusunike kor	ninum	
エゾリス ～が～を所有する	クルミの実	

単語

アイヌ語	日本語訳	品詞
ク	ku=(k=)	私(が、は、の)
コロ	kor	～が～を所有する
エムシ	emús	刀
エ	e=	お前(が、は、の)
セタ	setá	犬
ウナラペ	unárpe	おば
サラニブ	saránip	バッグ
アミブ	amíp	服
トウスニケ	tusúnike	エゾリス
ニヌム	nínúm	クルミの実

解説

- 以前lesson11では名詞の所属形を使って所有の表現が作れることを学びました(クサパハ ku=sapaha 私の頭、エシキヒ e=sikihi お前の目、など)。これに対しコロ kor ～が～を所有するという意味の他動詞を使う所有の表現もあります。
- 一般的に人に簡単に譲れない、切り離せないような物には名詞の所属形が使われ、譲ることができる物の場合は他動詞のコロ kor を使って所属を表します。
- 所属形のある名詞はそれを使い、所属形のない名詞はコロ kor を使うことで所有の表現がつくれます。

練習問題

次の名詞を使って「私の～」という所有表現をつくりましょう。
コロ kor を使えばいいか、名詞の所属形を使えばいいかに注意してください。

- ニンカリ nínkari イヤリング
- イコロ ikór 宝物
- チカブ cikáp 鳥
- エトウ etú→エトウフ etúhu ～の鼻
- アク ak→アキヒ akíhi ～の弟
- ルウオプ ruwóp シマリス
- オゾロ osór→オゾロホ osóroho ～のお尻
- トトイ tokúy→トイエヘ tokúyehe ～の友だち

MEMO





チ ci=、ア a=

私たち(が、は、の)の表現1 他動詞

例文

1. ワッカ ク。

wakka ku=ku.

水 私～が～を飲む

私は水を飲む。

2. ワッカ エク。

wakka e=ku.

水 お前～が～を飲む

お前は水を飲む。

3. ケンジ ワッカ ク。

Kenji wakka ku.

健司 水 ～が～を飲む

健司は水を飲む。

4. ワッカ チク。

wakka ci=ku.

水 私たち～が～を飲む

私たち(除外的)は水を飲む。

5. ワッカ アク。

wakka a=ku.

水 私たち～が～を飲む

私たち(包括的)は水を飲む。

単語

アイヌ語	日本語訳	品詞
ワッカ	wákka	水
ク	ku=(k=)	私(が、は、の)
ク	ku	～が～を飲む
エ	e	お前(が、は、の)
チ	ci=(c=)	私たち(が、は、の)
ア	a=	私たち(が、は、の)

解説

- 「私たちが何かをする」ということを言いたいときにも動詞には必ず人称接辞を付けなければなりません。
- アイヌ語では日本語ではない基準によって私たち(が、は、の)を意味する人称接辞の形が違ってきます。アイヌ語には2種類の私たちがあるのです。
- 聞き手(話しかけられている人)が含まれない私たちか、含まれる私たちかによって人称接辞の形が違ってきます。
AさんがBさんと水を飲むことをCさんに伝えるときに言う「私たちが水を飲む。」この私たちの中に聞き手(話しかけられている人)のCさんは含まれていません。この場合チ ci= 私たち(が、は、の、除外的)が使われます。
AさんがCさんと水を飲むということをCさん本人に話すときの「私たちが水を飲む。」この私たちには聞き手(話しかけられている人)のCさんが含まれています。この場合はア a= 私たち(が、は、の、包括的)が使われるのです。
- ・沙流方言ではチ ci=の後にア a ウ u エ e オ oで始まる動詞が付く場合はチ ciのiの音が落ちてチャ c=a チュ c=u チエ c=e チヨ c=oと発音されます。

練習問題

次の日本語をアイヌ語にしましよう。チ ci= と ア a= を使った2パターンの文をつくりましょう。

- | | | |
|--------------|--------------|-----------------|
| ・チセ cisé 家 | ・シト sitó 団子 | ・チエブ cep 魚 |
| ・エ e ～が～を食べる | ・マ ma ～が～を焼く | ・カラ kar ～が～を建てる |

1・私たちが魚を焼く。

2・私たちが団子を食べる。

3・私たちが家を建てる。

MEMO





アシ=as、アン=an 私たち(が、は、の)の表現2 自動詞

例文

1. クシノッチャキ。

ku=sinotcaki.

私～が歌う

私が歌う。

2. エシノッチャキ。

e=sinotcaki.

お前～が歌う

お前が歌う。

3. サヤカ シノッチャキ。

Sayaka sinotcaki.

さやか ～が歌う

さやかが歌う。

4. シノッチャキアシ。

sinotcaki=as.

～が歌う・私たち

私たち(除外的)が歌う。

5. シノッチャキアン。

sinotcaki=an.

～が歌う・私たち

私たち(包括的)が歌う。

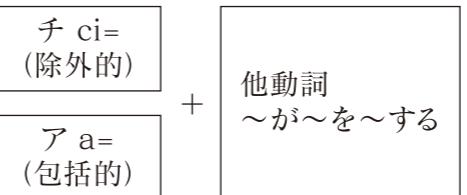
単語

アイヌ語	日本語訳	品詞
ク	ku=(k=)	私(が、は、の) 人称接辞
シノッチャキ	sinotcaki	～が歌う 自動詞
エ	e=	お前(が、は、の) 人称接辞
アシ	=as	私たち(が、は、の) 人称接辞(除外的)
アン	=an	私たち(が、は、の) 人称接辞(包括的)

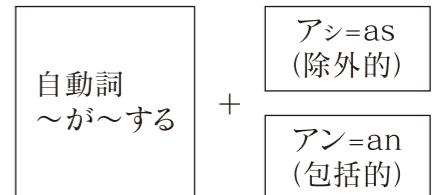
解説

- ・シノッチャキアシ sinotcaki=as の アシ=as、シノッチャキアン sinotcaki=an のアン=anは、私たち(が、は、の)を意味する人称接辞です。これが私たち(が、は、の)を意味する人称接辞が自動詞についたときの形です。
- ・今までにでてきたク ku= 私、エ e= お前、チ ci= 私たち(除外的)、ア a= 私たち(包括的)などとは違い、この人称接辞は動詞の後ろについています。アイヌ語に見られるとてもユニークな変化ですが、このことからもアイヌ語では、ある動詞が自動詞なのか他動詞なのか認識していることが非常に重要になることがわかります。
- ・アシ=asは聞き手を含まない私たち(が、は、の、除外的)、アン=anは聞き手を含む私たち(が、は、の、包括的)の場合に使われる形です。
- ・私たち(が、は、の)を意味する人称接辞をまとめてみてみましょう。

他動詞の場合



自動詞の場合



練習問題

次の日本語をアイヌ語にしましょう。アシ=as と アン=anを使った2パターンの文をつくりましょう。

- ・イペ ipé ～が食事する
- ・シノッ sinót ～が遊ぶ
- ・パイエ payé ～が行く(複数形)

コラム

挨拶の言葉

これは二風谷の二谷国松さんがおしゃったヤイクレカラパイヤタク「挨拶の言葉」の一部です。挨拶の言葉はお祈りの言葉と同じように唱え、決まった言い回しはありません。ここに紹介したものは、アイヌ文化について教わるために、人を訪問したときの言葉です。文の中に何度か「私達」という表現が出てきますが、それぞれの意味に注意しながら見てみましょう。

ケコロ	ニシバ
ku=kor	nispa
私が持つ	紳士
タネポ	ウヌカラ
tanepo	unukar=an
初めて	会う
(中略)	私達が
インネ	ウタラ
inne	utar
大勢	人々
クトウラ	ワ
ku-tura	wa
私が連れる	して

親愛なるお方
初めてお目にかかります。
多くの仲間を
引き連れて

アコロ	プリ
a-kor	puri
私達持つ	文化
チヌ	ルスイ
chi-nu	rusui
私達が聞く	したい
アラキアシ	ナ。
arki-as	na.
来る私達	よ
(後略)	やつきました。



エン en= 私(に、を)の表現

例文

1. ワッカ	エンコレ	ヤン。
wakka	en=kore	yan.
水	私・～が～に～を与える	～してください。

2. ネブ	ネ ヤッカ	エンコピシ。
nep	ne yakka	en=kopisi.
何	～でも	私・～に～を尋ねる

3. エノシ	イエ	ヤン。
en=os	ye	yan.
私・～の後から	～に～を言う	～してください。

4. イテキ	エンコスンケ!	私は嘘をつくな!
iteki	en=kosunke!	
～するな	私・～が～に嘘をつく	

単語

アイヌ語	日本語訳	品詞
ワッカ	wákka	水
エン	en=	私(に、を)
コレ	koré	～が～に～を与える 複他動詞
ヤン	yan	～してください
ネフ	nep	何
ネ ヤッカ	ne yakka	～であっても
コピシ	kopísi	～に～を尋ねる
オシ	os	～の後から
イエ	ye	～が～を言う
イテキ	itéki	～するな
コスンケ	kosúnke	～が～に嘘をつく

解説

- ・エン en= は私(に、を)を意味する人称接辞です。
- ・今までに出てきた人称接辞ク ku=(k=) 私(が、は、の) エ e= お前(が、は、の)などは動作の主体を表すもので主格人称接辞と言います。それに対し、エン en= 私(に、を) は私に対して動作が行われることを表すもので目的格人称接辞と言います。
- ・エン en= は「私」が目的語になっている事を表しますので必ず他動詞につきます。

練習問題

カッコに他動詞を入れて、「ポンノ エン() ヤン。 ponno en=() yan.」「少し私(に、を)～をしてね。」という文を作りましょう。日本語で意味も言ってください。

ポンノ pónno 少し、ちょっと

- 1・テレ tére ～が～を待つ
- 2・オマップ omáp ～が～をかわいがる
- 3・ヌカラ nukár ～が～を見る

MEMO

コラム6

クマにあってしまったときの唱えごと

これは、山菜取りなどの仕事をしていて突然クマにあってしまったときの唱えごとです。クマはたいへんかしこい動物ですし、アイヌ文化においては尊敬される神です。普通なら人間を害することはありませんし、クマの方で人の気配を察して遠ざかるといいます。ところがお互いうつかりしていて鉢合わせてしまうと、クマもびっくりして人を傷つけることがあります。そのようなときには、決してあわてずに、落ちついて静かにクマに語りかけければ去っていくといいます。女性であれば、髪を前に垂らして唱えますが、これは正式な挨拶をするときのかしこまった姿勢です。

イテキ エンコテレケ	iteki en=koterke.	決して私にとびかかないでください
	禁止 私に とびかかる	
イテキ アイスフラハ	iteki aynuhura	決して人間の匂いが
	禁止 人間の匂い	
エラク クニネ イキ	e=rak kunine iki.	つくような行いをしないでください
	あなたが 帰る ように する	



18 ウン un=、イ i= 私たち(に、を)の表現

例 文

1. ワッカ	ウンコレ	ヤン。
wakka	un=kore	yan.
水	私たち～が～を～に与える	～してください 私たち(除外的)に水をください。

2. ワッカウシカムイ	ウネプンキネ	ヤン。
wakkauskamuy	un=epunkine	yan.
水の神様	私たち～が～を守る	～してください 水の神様 私たち(除外的)をお守りください。

3. トアン	クル	イキク。
toan	kur	i=kik.
あの	人	私たち～が～を殴る
		あの人気が私たち(包括的)を殴る。

4. フチ	イヨマप。	
huci	i=omap.	
祖母	私たち～が～をかわいがる	おばあちゃんが私たち(包括的)をかわいがる。

単語

アイヌ語	日本語訳	品詞
ワッカ	wákka	水
ウン	un=	私たち(に、を)
コレ	koré	～が～に～を与える
ヤン	yan	～してください
ワッカウシカムイ	wákkauskamuy	水の神様
エブンキネ	epúkine	～が～を守る
トアン	toan	あの
クル	kur	人
イ	i=	私たち(に、を)
オマپ	omáp	～が～をかわいがる

解説

- ・ウン un= と イ i= は 私たちに対して動作が行われるときに使う目的格複数の人称接辞です。
- ・目的格複数の人称接辞も聞き手(話しかけられている人)を含まない私たち(に、を、除外的)か含む私たち(に、を、包括的)かによって言葉が違ってきます。
- ・例文1、2はヤン yan ～してください、をつけた丁寧な命令文です。聞き手に命令しているので、このときの私たちに聞き手(話しかけられている人)は含まれておらず、除外的なウン un が使われています。祈り詞の場合は i=epunkine yan や i=kore yan がよく使われます。
- ・聞き手も含んだ私たち(に、を)はイ i= という包括的な形が使われます。
- ・ウン un=自体が、私たち(に、を)という目的語の役割をはたすので、つく動詞は必ず他動詞になります。

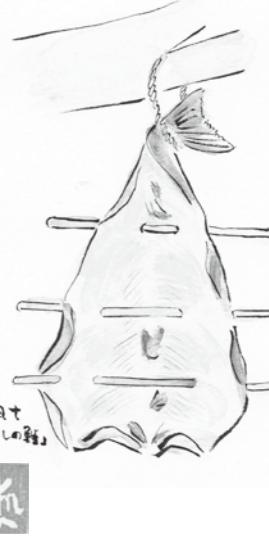
練習問題

次の文を除外的と包括的2種類の私たち(を、に)を使ってアイヌ語で言ってみましょう。

エカシ ekási 祖父

- 1・あの人気が私たちを殴る。
- 2・おばあちゃんが私たちをかわいがる。
- 3・おじいちゃんが私たちを守る。

MEMO



1.トアン カル un=kik. 2.エカシ ekási. 3.フチ i=omap.
4.ヤン yan. 5.エブンキネ epúkine. 6.イ i=.



19

レッスン14～18までの復習

lesson14 コロ kor を使った所有の表現2

身体名称など名詞に所属形があるものは、それで所有をあらわしますが、それ以外はコロ kor (～が～を所有する)という意味の他動詞を使って所有を表します。

例 文

1. クコロ	エムシ。	私の刀。
ku=kor	emus.	
私・～が～を所有する	刀	
2. エコロ	セタ。	お前の犬。
e=kor	seta.	
お前・～が～を所有する	犬	
3. ウナラペ	コロ	おばさんのバッグ。
unarpe	kor	
おばさん	～が～を所有する	
	サラニブ。	
	saranip.	
	バッグ	

lesson15 チ ci=、ア a= 私たち(が、は、の)の表現1 他動詞

アイヌ語の私たち(が、は、の)は、聞き手(話しかけられている人)が含まれるか、含まれないかによって人称接辞が違ってきます。ここでは他動詞につく私たち(が、は、の)の人称接辞を学びました。

例 文

4. ワッカ	チク。	私たち(除外的)は水を飲む。
wakka	ci=ku.	
水	私たち・～が～を飲む	
5. ワッカ	アク。	私たち(包括的)は水を飲む。
wakka	a=ku.	
水	私たち・～が～を飲む	

lesson16 アシ =as、アン =an 私たち(が、は、の)の表現2 自動詞

自動詞の場合、私たち(が、は、の)を意味する人称接辞は動詞の後ろにつくアシ =as(除外的) と アン =an(包括的)です。

例 文

4. シノツチャキアシ。	私たち(除外的)が歌う。
sinotcyaki=as.	
～が歌う・私たち	
5. シノツチャキアン。	私たち(包括的)が歌う。
sinotcaki=an.	
～が歌う・私たち	

lesson17 エン en= 私(に、を)の表現

私(に、を)という、私に対して動作が行われることを表現できる目的格の人称接辞を学びました。

例 文

1. ワッカ	エンコレ	ヤン。
wakka	en=kore	yan.
水	私・～が～に～を与える	～してください
		私に水をください。
2. ネフ	ネ ヤッカ	エンコピシ。
nep	ne yakka	en=kopisi.
何	～でも	私～に～を尋ねる
		何でも私に尋ねなさい。
3. エノシ	イエ	ヤン。
en=os	ye	yan.
私・～の後から	～に～を言う	～してください
		私のあとに言ってください。
4. イテキ	エンコスンケ!	
iteki	en=kosunke!	
～するな	私・～が～に嘘をつく	
		私に嘘をつくな!

lesson18 ウン un=、イ i= 私たち(に、を)の表現

私たち(に、を)を表現できる目的格複数の人称接辞を学びました。この私たち(に、を)も聞き手(話し相手)が含まれているか含まれていないかによってウン un=(除外的) と イi=(包括的)に区別されます。

例 文

1. ワッカ	ウンコレ	ヤン。
wakka	un=kore	yan.
水	私たち・～が～を～に与える	～してください
		私たち(除外的)に水をください。
2. ワッカウシカムイ	ウネプンキネ	ヤン。
wakkauskamuy	un=epunkine	yan.
水の神様	私たち・～が～を守る	～してください
		水の神様 私たち(除外的)をお守りください。
3. トアン	クル	イキク。
toan	kur	i=kik.
あの	人	私たち・～が～を殴る
		あの人があたち(包括的)を殴る。
4. フチ	イヨマブ。	
huci	i=omap.	
祖母	私たち・～が～をかわいがる	
		おばあちゃんが私たち(包括的)をかわいがる。



助動詞1 ルスイ rusuy ~したい、 エアイカブ eaykap ~できないなど

例文

1. クモコン ルスイ。

ku=mokor rusuy.

私・～が眠る ～したい。

私は眠りたい。

2. クマ エアイカブ。

ku=ma eaykap.

私・～が泳ぐ ～できない

私は泳げない。

3. クホプニ エトランネ。

ku=hopuni etoranne.

私・～が起き上がる ～したくない

私は起き上がりたくない。

4. クスケ オケレ。

ku=suke okere.

私・～が料理する ～し終わる

私は料理し終わる。

解説

- 助動詞は動詞の後につき様々な意味をつけたします。一部の他動詞は助動詞としても使えます。
- 助動詞の特徴は動詞のすぐ後に人称接辞をともなわないで置かれるということです。助動詞を使うことで表現の幅をグッと広げることができます。

練習問題

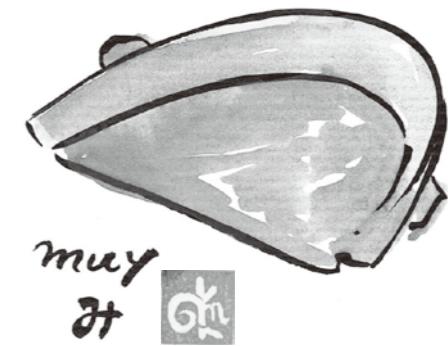
次の日本語をアイヌ語にしてください。

1. 私は起き上がりたい。

2. 私は料理ができない。

3. 私は泳ぎ終える。

MEMO



単語

アイヌ語	日本語訳	品詞
ク	ku=(k=)	私(が、は、の)
モコロ	mokor	～が眠る
ルスイ	rusuy	～したい
マ	ma	～が泳ぐ
エアイカブ	eaykap	～できない
ホプニ	hopuni	～が起き上がる
エトランネ	etóranne	～したくない
スケ	suké	～が料理する
オケレ	okere	～し終わる

コラム7

食べられない草の呼び方

千歳方言では、オニゼンマイをアエエアイカブソロマ aeeaykapsormaと呼びます。ソロマ sormaがゼンマイで、アエは「人が食べる」、エアイカブが本レッスンで学んだ「～できない」です。

「食べられない」ことを表す方法としては、セタ seta 「犬」もよく用いられます。例えばプクサ pukusa 「ギョウジヤニンニク」によく似ているけれども食べることができないズランはセタプクサやセタキトと呼ばれます。また、ねこじゃらしはセタムンチロ setamunciroと言います。ムンチロは「アワ」のことで、こちらは食べられますがねこじゃらしは食べられませんね。なお、日本語でも「イヌビエ」「イヌワラビ」のように、一見似ているけれども使えないものに犬をつけて呼ぶ習慣があります。



助動詞2 エアシカイ easkay ~できる、 アムキリ amkir ~したことがあるなど

例 文

1. ユカラ クキ エアシカイ。

yukar ku=ki easkay.
ユカラ 私・～が～をする ～できる

私はユカラを語ることができる。

2. クイペ カシバ。

ku=ipe kaspa.
私・～が食事する ～し過ぎる

私はたべ過ぎた。

3. ペネエモ エエ アムキリ ヤ?

peneemo e=e amkir ya?
ペネイモ お前・～が～食べる ～したことがある ～か?

お前はペネイモを食べたことがあるか?

4. ケ カ エラミシカリ。

k=e ka eramiskari.
私・～が～食べる も ～したことがない

私は(ペネイモを)食べたことがない。

解 説

- エアシカイ easkay 「～ができる」は前回でてきた エアイカブ eaykap 「～できない」と対となる言葉です。～が上手だ という意味でも使われます。
- アムキリ amkir 「～したことがある」とエラミシカリ eramiskari 「～したことがない」も対となる言葉です。

練習問題

次の日本語をアイヌ語にしてください。

- ペネイモを私は食べることができる。
- お前はユカラを語ったことがあるか?
- 私は(ユカラ)を語ったことがない。

MEMO

tonkori
五弦琴

単 語

アイヌ語	日本語訳	品詞
ユカラ	yúkar	ユカラ 英雄叙事詩
ク	ku=(k=)	私(が、は、の)
キ	ki	～が～をする
エアシカイ	eáskay	～できる
イペ	ipé	～が食事する
カシバ	kásipa	～し過ぎる
ペネエモ	péneemo	ペネイモ、潰れいも
エ	e=	お前(が、は、の)
エ	e	～が～食べる
アムキリ	ámkir	～したことがある
ヤ	ya	～か?
カ	ka	～も
エラミシカリ	erámiskari	～したことがない

コラム8

右 左

本レッスンで学んだ easkay 「～ができる」は ask ay 「器用だ、上手だ」という言葉が元になっています。同様に レッスン20で学んだ eaykap も aykap 「不器用だ、下手だ」から来ています。ところで、これらの言葉は「右」、「左」という意味で使われることもあります。何か作業をするときに利き手なら器用にでき、反対の手ではうまくいきません。このことから右側を askay sam 「器用(な手)の側」、左側を aykap sam 「不器用(な手)の側」と呼びます。樺太方言には家の上座のことを askay so 「右座」と呼ぶ言い方もあります。

ほかに シモイサム simoysam 「本当の手の側」を「右」、ハラキサム harkisam 「反対側」を「左」の意味で使います。「本当の手」はやはり利き手のことです。アイヌ文化にも右効きを基本とする習慣があり、言葉にもそれが現れています。



接続助詞1 ワ wa ~して クス kusu ~なので、~するために

例文

1. クホユプ ワ クポッペタシン。
ku=hoyupu wa ku=poppetaasin.
私～が走る ～て 私～が汗をかく 私は走って(私は)汗をかいた。
2. アチャボ エク ワ イチエン エンコレ。
acapo ek wa icen en=kore.
おじ ～が来る ～て お金 私～が～に～を与える
おじさんが来て(私に)お金をくれた。
3. チクニ コロ ワ エク!
cikuni kor wa ek!
薪 ～が～を持つ ～て ～が来る 薪を持って来い! (命令文)
4. クシニ ルスイ クス クホッケ。
ku=sini rusuy kusu ku=hotke.
私～が休む ～したい ～なので 私～が横になる 私は休みたいので(私は)横になった。
5. クキナカラ クス ケキムネ。
ku=kinakar kusu k=ekimne.
私～が山菜を探る ～するために 私～が山へ行く 私は山菜を探るために(私は)山へ行く。

単語

アイヌ語	日本語訳	品詞
ク	ku=(k=)	私(が、は、の)
ホユプ	hoyúpu	～が走る
ワ	wa	～して
ポッペタシン	póppetaasin	～が汗をかく
アチャボ	acápo	おじ
エク	ek	～が来る
イチエン	icén	お金
エン	en=	私(に、を)
コレ	koré	～が～に～を与える
チクニ	cikuni	薪
コロ	kor	～が～を持つ
シニ	siní	～が休む
ルスイ	rusuy	～したい
クス	kusu	～なので(原因)
ホッケ	hótke	～が横になる
キナカラ	kinákar	～が山菜を探る
クス	kusu	～するために(目的)
エキムネ	ekímne	～が山へ行く

解説

- 文と文をつなぐ役割をするのが接続助詞です。これを使うことで長い文を作ることができます。
- ワ wa 「～して」はもっともよく使われる接続助詞です。時間的な前後関係を表します。
- クス kusu は「～なので(原因)」、「～するために(目的)」などを表します。
- クシ kus と発音されることもあります。
- 日本語では「私が～して私が～する。」というように私を何度も言うとくどくなりますが、アイヌ語では動詞1つ1つに人称接辞をつけなければならず、これを省略することはできません。

練習問題

次の文の()の中に適当な接続助詞を入れてください。

1. ケキムネ () クホユプ。
k=ekimne () ku=hoyupu. 私は山へ行くために(私は)走った。
2. アチャボ エク () クキナカラ。
acapo ek () ku=kinakar. おじさんが来るので私は山菜を採った。
3. ケキムネ () クキナカラ。
k=ekimne () ku=kinakar. 私は山へ行って(私は)山菜を採った。

MEMO





接続助詞2 コロ kor ~しながら、~すると コロカ korka ~けれども

例文

1. クヤイコイタク	コロ	カブカシ。
ku=yaykoitak	kor	k=apkas.
私～がひとりごとを言う	～しながら	私～が歩く
		私はひとりごとを言いながら(私は)歩く。
2. マタ アン コロ ウパシ アシ。		
mata an kor upas as.		
冬 ～なる ～すると 雪 ～が降る		冬になると雪が降る。
3. カミアシ クシトマ コロカ カラバ ルスイ。		
kamiasi ku=sitoma korka k=arpa rusuy.		
お化け 私～が～を怖がる ～けれども 私～が行きたい ～したい		私はお化けが恐いけれども(私は)行きたい。
4. ソモ クイペ コロカ クミムシ。		
somo ku=ipe korka ku=mimus.		
～でない 私～が食事する ～けれども 私～が太る		私は食べないのに(私は)太る

解説

- 例文1のコロ kor 「～ながら」は2つの動作が同時に行われることを表します。
- 例文2のコロ kor 「～すると(必然的に)」はあることが起きれば必ず次のことが起こるという必然条件を表します。
- コロカ korka 「～けれども」は前の動作と後の動作のくい違い、逆説を表します。

練習問題

次の文の()の中に適当な接続助詞を入れてください。

- | | |
|---|----------------|
| 1. クイペ () カブカシ。
ku=ipe () k=apkas. | 私は食べながら(私は)歩く。 |
| 2. マタ アン() カラバ ルスイ。
mata an () k=arpa rusuy. | 冬になったが私は行きたい |
| 3. マタ アン() クミムシ。
mata an () ku=mimus. | 冬になると私は(必ず)太る。 |

MEMO

単語

アイヌ語	日本語訳	品詞
ク	ku=(k=)	私(が、は、の)
ヤイコイタク	yáykoitak	～がひとりごとを言う
コロ	kor	～ながら
アブカシ	ápkas	～が歩く
マタ	matá	冬
アン	an	になる
コロ	kor	～すると(必然的に)
ウパシ	upás	雪
アシ	as	～が降る
カミアシ	kamiasi	お化け
シトマ	sítoma	～が～を恐がる
コロカ	korka	～けれども
アラバ	árpa	～が行く
ルスイ	rusuy	～したい
ソモ	somó	～でない
イペ	ipé	～が食事する
ミムシ	mímus	～が太る





接続詞3 ノ no ~で アイネ ayne ~してついに

例文

1. イテキ チシ ノ モコロ!
iteki cis no mokor!
～するな ～が泣く ～で ～が眠る 泣かないで眠れ!
2. クシニ カ ソモ キ ノ クネプキ。
ku=sini ka somo ki no ku=nepki.
私～が休む ～でない(否定) ～で 私～が働く 私は休まないで(私は)働く。
3. カムイカルシ クフナラ アイネ クバ。
kamuykarus ku=hunara ayne ku=pa.
松茸 私～が～を探す ～してついに 私～が～を見つける 私はマツタケを探してついに(私は)見つけた。
4. カプカシ ア カプカシ ア アイネ ネア コタン クコシレバ。
k=apkas a k=apkas a ayne nea kotan ku=kosirepa.
私～が歩く ～して 私～が歩く ～して ～してついに その 村 私～が～に到着する 私は歩いて(私は)歩いてついにその村に(私は)到着した。

単語

アイヌ語	日本語訳	品詞
イテキ	itéki	～するな
チシ	cis	～が泣く
ノ	no	～で
モコロ	mokór	～が眠る
ク	ku=(k=)	私(が、は、の)
シニ	siní	～が休む
カ ソモ キ	ka somo ki	～でない
ネブキ	népki	～が働く
カムイカルシ	kamúykarus	マツタケ
フナラ	hunára	～が～を探す
パ	pa	～が～を見つける
アプカシ	ápkas	～が歩く
ア	a	～して
アイネ	ayne	～してついに
ネア	nea	その
コタン	kotán	村
コジレバ	kosírepa	～が～に到着する

解説

- ノ no 「～で」は動詞や動詞句の後について副詞句をつくる接続助詞です。
- アイネ ayne はある動作をし続けて、ついに(やっと、とうとう)何かが起こったというときに使う接続助詞です。

練習問題

次の文の()の中に適当な接続助詞を入れてください。

1. イテキ モコロ () カムイカルシ フナラ!
iteki mokor () kamuykarus hunara! 眠らないでマツタケを探せ!
2. クネプキ ア クネプキ ア () クチシ () クシニ。
ku=nepki a ku=nepki a () ku=cis() ku=sini. 私は働いて(私は)働いて、とうとう(私は)泣きながら(私は)休んだ。
3. クモコン ルスイ () クシニ カ ソモ キ () カプカシ。
ku=mokor rusuy () ku=sini ka somo ki () k=apkas. 私は眠りたかったが、(私は)休みもしないで(私は)歩いた。

MEMO





25

レッスン20~24までの復習

lesson20 助動詞1 ルスイ rusuy ~したい、エアイカブ ~できない など

・動詞のあとにつき様々な意味を付けたすのが助動詞です。一部の他動詞も助動詞として働きますが、人称接辞はつきません。

例 文 1.	クモコン	ルスイ。
	ku=mokor	rusuy.

私は眠りたい。

2. クマ	エアイカブ。
ku=ma	eaykap.

私は泳げない。

3. クホブニ	エトランネ。
ku=hopuni	etoranne.

私は起き上がりたくない。

4. クスケ	オケレ。
ku=suke	okere.

私は料理し終わる。

lesson21 助動詞2 エアシカイ easkay ~できる、アムキリ amkir ~したことがある など

例 文 1.	ユカラ	クキ	エアシカイ。
	yukar	ku=ki	easkay.

私はユカラを語ることができる。

2. クイペ	カシバ。
ku=ipe	kaspa.

私はたべ過ぎた。

3. ペネエモ	エエ	アムキリ	ヤ?
peneemo	e=e	amkir	ya?

お前はペネイモを食べたことがあるか？

4. ケ	カ	エラミシカリ。
k=e	ka	eramiskari.

私は(ペネイモを)食べたことがない。

lesson22 接続助詞1 ワ wa ~して クス kusu ~なので、～するために

・文と文をつなげる役割をするのが接続助詞です。これを使うことでいくらでも文を長くつなげることができます。

例 文 1.	クホユプ	ワ	クポッペタシン。
	ku=hoyupu	wa	ku=poppetaasin.

私は走って(私は)汗をかいた。

2. アチャボ	エク	ワ	イチエン エンコレ。
acapo	ek	wa	icen en=kore.

おじさんが来て(私に)お金をくれた。

3. チクニ	コロ	ワ	エク!
cikuni	kor	wa	ek!

薪 ~が～を持つ ~て ~が来る

薪を持って来い! (命令文)

4. クシニ	ルスイ	クス	クホッケ。
ku=sini	rusuy	kusu	ku=hotke.

私・～が休む ~したい ~なので 私・～が横になる

私は休みたいので(私は)横になった。

5. クキナカラ	クス	ケキムネ。
ku=kinakar	kusu	k=ekimne.

私・～が山菜を探る ~するために 私・～が山へ行く

私は山菜を探るために(私は)山へ行く。

lesson23 接続助詞2 コロ kor ~しながら、～すると コロカ korka ~けれども

例 文 1.	クヤイコイタク	コロ	カブカシ。
	ku=yaykoytak	kor	k=apkas.

私・～がひとりごとを言う ~ながら 私・～が歩く

私はひとりごとを言いながら(私は)歩く。

2. マタ	アン	コロ	ウバシ アシ。
mata	an	kor	upas as.

冬 ～になると ~する 雪 ～が降る

冬になると雪が降る。

3. カミアシ	クシトマ	コロカ	カラバ	ルスイ。
kamiasi	ku=sitoma	korka	k=arpa	rusuy.

お化け 私・～が～を怖がる ~けれども 私・～が行きたい ~したい

私はお化けが恐いけれども(私は)行きたい。

4. ソモ	クイペ	コロカ	クミムシ。
somo	ku=ipe	korka	ku=mimus.

～でない 私・～が食事する ~けれども 私・～が太る

私は食べないのに(私は)太る

lesson24 接続詞3 ノ no ~で アイネ ayne ~してついに

例 文 1.	イテキ	チシ	ノ	モコロ!
	iteki	cis	no	mokor!

～するな ～が泣く ～で ~が眠る

泣かないで眠れ!

2. クシニ	カ	ソモ	キ	ノ	クネブキ。
ku=sini	ka	somo	ki	no	ku=nepki.

私・～が休む ～でない(否定) ～で 私・～が働く

私は休まないで(私は)働く。

3. カムイカルシ	クフナラ	アイネ	クバ。
kamuykarus	ku=hunara	ayne	ku=pa.

松茸 私・～が～を探す ~してついに 私・～が～を見つける

私はマツタケを探してついに(私は)見つけた。

4. カブカシ	ア	カブカシ	ア	アイネ	ネア	コタン	クコシレバ。
k=apkas	a	k=apkas	a	ayne	nea	kotan	ku=kosirepa.

私・～が歩く ～して 私・～が歩く ～して ~してついに その 村 私・～が～に到着する

私は歩いて(私は)歩いてついにその村に(私は)到着した。



チプサンケ(舟おろし)

今回は毎年8月後半の日曜日、平取町二風谷で行われているチプサンケ cipsanke の実況放送です。何が起こるか聞いてのお楽しみです。

チプサンケとは

アイヌ民族の伝統行事のひとつ「チプサンケ」が、沙流川で毎年8月下旬に行われます。「チプサンケ」とは日本語で「舟おろし」を意味し、古来から伝わる技法で造られた舟に魂を入れる儀式のことです。

平取町の概要

平取町は北海道日高振興局管内西端に位置し、面積743.16km²で東西52.8km南北41.1kmとやや三角形に似た地形のまちです。

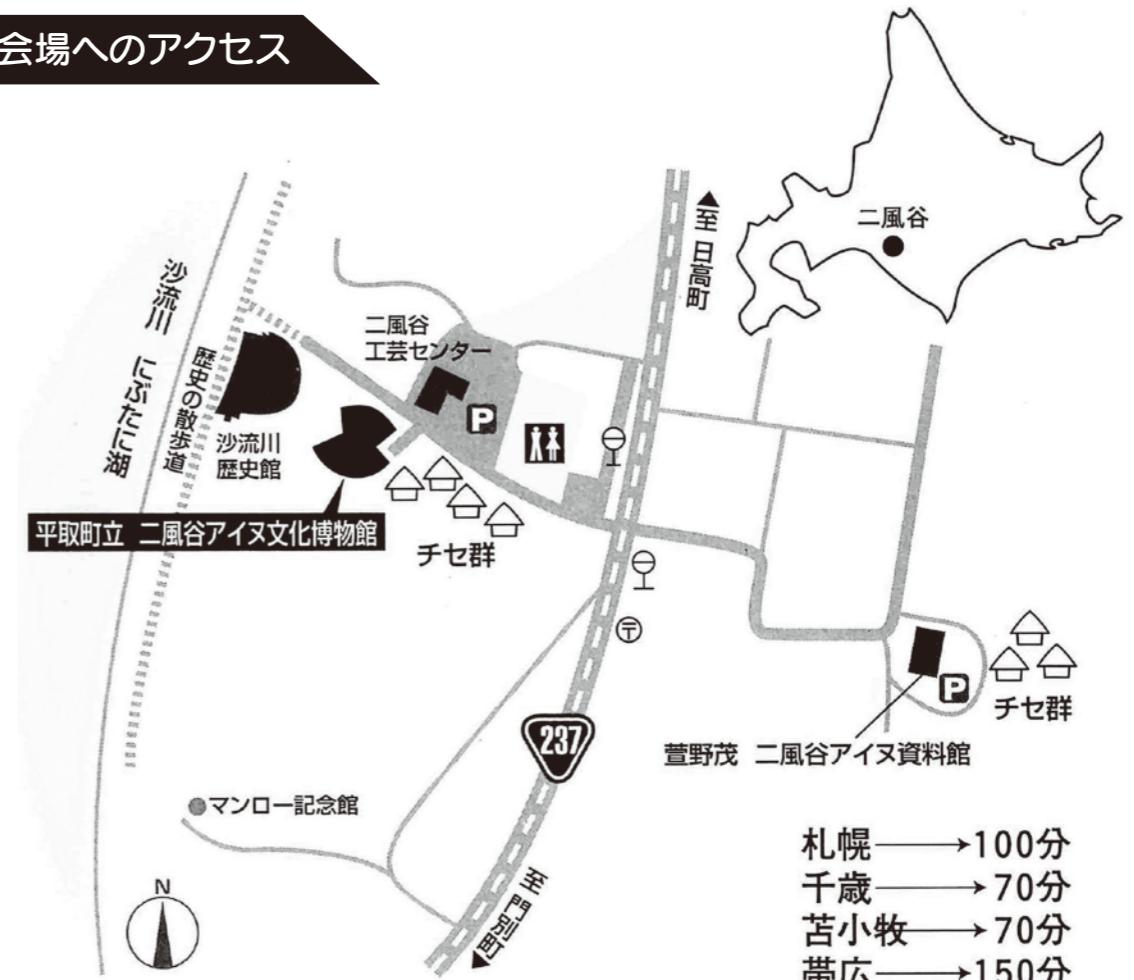
町を貫流する沙流川の清らかな流れが育んだ、豊かで雄大な自然のもと、この地に先住し自然を敬い共生してきたアイヌの人々の生活文化や、先人達が共に築いた歴史・文化を守り育てながら、農林業を基幹産業として発展してきました。

当町の代表的な農産物のトマトは、「ニシバの恋人」としてブランド化され地域の経済を支えています。

また、平成25年3月には、当町の「二風谷のイタ」と「二風谷のアットウシ」は、経済産業省の「伝統的工芸品」として、北海道では初めての指定を受けています。

(平取町公式ホームページ <http://www2.town.biratori.hokkaido.jp/biratori/>)

会場へのアクセス



MEMO



アイヌ語ラジオ講座収録テープ及び ミニディスク(MD)の貸出しについて

1.利用時間

(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構:午前9時~午後5時(月~金)
アイヌ文化交流センター:午前10時~午後6時

2.休業日

(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構:土・日曜日、祝日、年末・年始(12月29日~1月3日)
アイヌ文化交流センター:月・日曜日、祝日の翌日、年末・年始(12月29日~1月3日)

3.申込手続から受取

裏面の申込用紙を当財団またはアイヌ文化交流センター事務局に提出いただき、手続きが完了しましたら、収録テープ等をお送りします。
また、送料は利用者負担としておりますので、送料分の切手を同封いただくか、または料金着払いにてお送りします。なお、切手を同封される場合には料金を下記までお問い合わせください。

4.期間

申込みの日から14日以内に返却してください。

5.お問合せ先

(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構	アイヌ文化交流センター
〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7(5階) TEL.(011)271-4171 FAX.(011)271-4181 e-mail : ainu@frpac.or.jp	〒104-0028 東京都中央区八重洲2丁目4番13号 アーバンスクエア八重洲(3階) TEL.(03)3245-9831 FAX.(03)3510-2155 e-mail : acc-tokyo@frpac.or.jp

アイヌ語ラジオ講座収録テープ・ミニディスク(MD)の貸出申込用紙

*申込番号	申込日 平成 年 月 日			
*返却期日	平成 年 月 日	*返却日	平成 年 月 日	
住所	〒 -		氏名	
年齢	才	性別	男・女	職業
連絡先	電話: FAX:			
希望教室	平成10年度 札幌 千歳 平取 旭川 平成11年度 白老 鈎路 登別 静内 平成12年度 白糠 浦河 鶴川 帯広 平成13年度 白老① 白老② 登別① 登別② 平成14年度 白糠① 白糠② 鶴川① 鶴川② 平成15年度 平取① 平取② 平取③ 平取④ 平成16年度 旭川① 旭川② 旭川③ 旭川④ 平成17年度 静内① 静内② 静内③ 静内④ 平成18年度 様似① 様似② 様似③ 様似④ 平成19年度 平取① 平取② 平取③ 平取④ 平成20年度 旭川① 旭川② 旭川③ 旭川④ 平成21年度 静内① 静内② 静内③ 静内④ 平成22年度 白老① 白老② 白老③ 白老④ 平成23年度 旭川① 旭川② 旭川③ 旭川④ 平成24年度 鶴川① 鶴川② 鶴川③ 鶴川④ 平成25年度 浦河① 浦河② 浦河③ 浦河④ 平成26年度 平取① 希望教室を○で囲んでください。			
特記事項				

注1 *印の箇所は記入しないでください。 注2 団体による申込みの場合には、代表者の氏名、住所等を記入してください。

リスナーのみなさまへ

「アイヌ語ラジオ講座」をお聴きいただきありがとうございます。

この講座は、初心者向けのアイヌ語やアイヌ文化講座として放送しています。この講座の必要性やあり方などを検討するにあたり、みなさまのご意見、ご感想などをお聞きするものです。下記の質問について、該当の番号を○で囲み、その他のご意見などを記入の上、お送りください。

(キリトリ)
のりしろ

※キリトリ線を切り取って、封筒にしてご郵送ください。
※封筒を作る際はのりしろをセロハンテープ等でしっかりと貼り合わせてください。

(キリトリ)

アイヌ語ラジオ講座アンケート

(年齢 才 男・女)

I この講座についてお尋ねします。

問1 この講座をなにで知りましたか。

- ①ラジオ ②新聞 ③ホームページ ④ポスター・チラシ ⑤アイヌ語教室 ⑥その他()

問2 この講座を何回くらい聴いていますか。

- ①月に1回 ②月に2~3回 ③毎週 ④その他()

問3 この講座をいつ・どのような方法で聴いていますか。

- ①日曜日の本放送 ②土曜日の再放送 ③放送を録音して ④ホームページ ⑤貸出しテープ・MD

問4 この講座の放送時間(15分間)について、どう思われますか。

- ①もっと短く(分位) ②このままで良い ③もっと長く(分位)

問5 この講座の内容について、どう思われますか。

ア)「アイヌ語の例文紹介」について

- ①わかりやすい ②普通 ③わかりにくい()

イ)「アイヌ語の解説」について

- ①わかりやすい ②普通 ③わかりにくい()

ウ)「アイヌ文化の紹介」について

- ①わかりやすい ②普通 ③わかりにくい()

問6 テキストの内容について、どう思われますか。

- ①もっと詳しく ②このままで良い ③もっと詳しく()

II これからのお尋ねします。

問7 この講座をラジオで放送することについて、どう思われますか。

- ①続けてほしい ②どちらとも言えない ③やめても良い

問8 現在の内容のほか、どのような話を聞きたいですか。

- ①アイヌ語を学ぶきっかけなどの体験談 ②アイヌ文化に関わる体験談 ③地域のアイヌ語・文化に関わる活動の紹介
④その他()

問9 「アイヌ文化の紹介」で取りあげてほしいテーマはありますか。

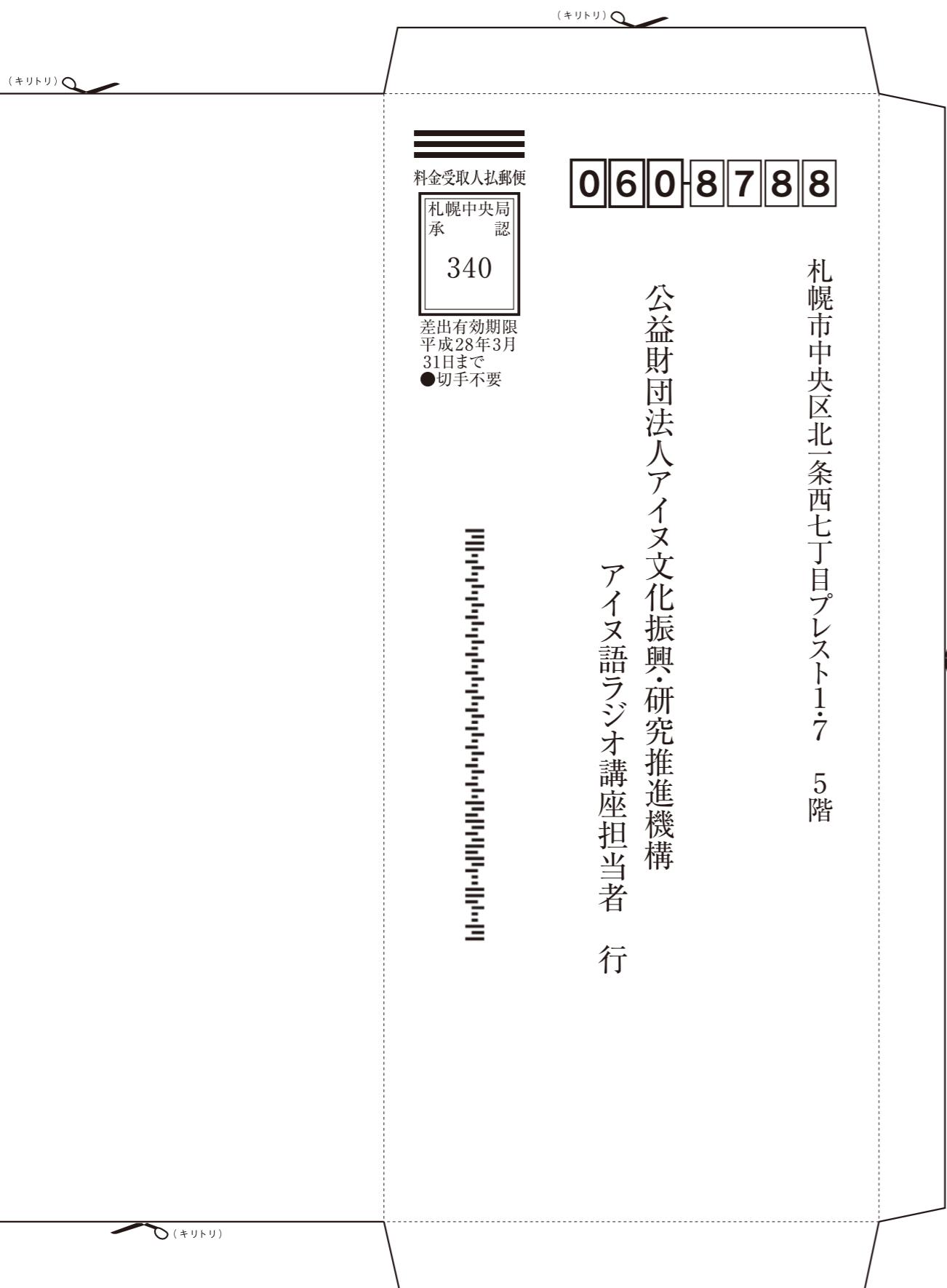
- ①ある a地名 b歴史 c歌・踊り d口承文芸 e儀礼 f工芸 gその他() ②ない

III その他のご意見があればお聞かせください。

(キリトリ)
のりしろ

(平成26年7月発行分)

※キリトリ線を切り取って、封筒にしてお送りください。
※封筒を作る際はのりしろをセロハンテープ等でしっかりと貼り合わせ
てください。



はじめに

アイヌ語はアイヌの人たちの独自の言葉で、身近に触れているものとして地名があります。アイヌ語の地名は地形の特徴や土地の産物など身近な生活を表したもので、北海道をはじめ、サハリンや千島列島、それに東北地方にも残されています。他にも「エトピリカ」や「ラッコ」、「トナカイ」などアイヌ語と意識されずに使われている言葉があります。

また、アイヌの人たちはユカラをはじめとする多くの優れた口承文芸を伝えました。語り継がれてきた物語の中には、自然の中で生きていく知恵や自然との折り合いの付け方などが盛り込まれていることも多く、話を聞くことで、さまざまなことを学べるようになっています。

現在では、アイヌ語が日常会話の言葉として使われることはほとんどありませんが、祖先から伝えられた言葉を多くの人たちが話せるようになるよう、いろいろな取組が行われており、この「アイヌ語ラジオ講座」は、初心者向けのやさしいアイヌ語講座を放送し、多くの人たちにアイヌ語に触れ、学習する機会を提供するため平成10年から開設しているものです。

平成26年度は4月からの1年間、平取町在住の閑根健司さんによる、アイヌ語講座をお送りしてまいります。

その他、財団ではアイヌ語の挨拶「イランカラプテ(こんにちは)」を北海道のおもてなしの言葉と位置付け、企業等と連携・協働しながら継続的・連携的なキャンペーンを行い、多くの人々にアイヌ文化の歴史や文化に触れていただく取組を行っています。

平成26年7月

「アイヌ語ラジオ講座」テキスト Vol.2 目次

テキストは3か月ごとに発行しています。

○ 講師等の紹介	2
○ 講座のスケジュール	3
○ テキスト LESSON 14～LESSON 26	4～29
○ 収録テープ等の貸出しについて	30
○ アンケート	31

会員募集のお知らせ

『**賛助会員**』を募集しています。

国及び北海道からの財政的な支援を受けて、各種事業を実施していますが、多様な事業の展開を目指し、事業を充実させていくためには自主運営基盤の確立が重要です。このため、全国の個人、団体や企業の方々から、幅広くご理解、ご支援をいただくことが大切であると考え、財団の設立目的にご賛同下さる方々を賛助会員として募集しています。

年会費

- 法人・団体／一口 2万円
 - 個人／一口 5千円
- ※各一口以上です。

会員特典

- 公益財団発行の刊行物等の無料配布
 - 公益財団主催の展示会等の行事の案内や情報の提供などがあります。
- 入会には、申込書が必要ですので、希望される方は、公益財団本部(札幌)又はアイヌ文化交流センター(東京)にお問い合わせ下さい。

会費の用途

- 講演会の開催、アイヌ文化等に関する書籍等のライブラリーの整備などの自主事業の充実のために充てられます。

平成26年度「アイヌ語ラジオ講座」テキスト Vol.2

発行年月 平成26年7月
編集・発行 公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構